

先着10社様限定
特別ご招待状

参加無料

オンライン研究会開催

2022年 1月 25日 火
10:30~16:30
ログイン開始
10:00~

●研究会説明会 10:30~12:00
●事例共有会 13:00~16:00
●本日の総括 16:00~16:30

経営者向け

年間

100棟以上ビルダー 実践すべき 設計・工務の体制づくり

分業制組織

月間残業時間平均5時間を実現
現場監督業務の分業化

業務標準化

施工管理システムだけでは生産性は上がらない
1人当たり年間30棟を管理する
設計・工程業務の標準フローとルール化

ITシステム

段取りできない社員をなくす
設計工事管理・
スケジューリングシステム

導入事例企業が続々登場!



導入事例企業①



導入事例企業②



導入事例企業③



導入事例企業④



さくらホームグループ
株式会社 AXSデザイン
代表取締役社長 多江 義教氏



株式会社 アート建工
代表取締役 魚谷 宗司氏



株式会社 幹建設
住宅不動産事業部 事業部長 宮内 潤氏



株式会社 タキナミ
代表取締役社長 瀧波 成嘉氏

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆さま、および関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

主催

建築・不動産DX研究会説明会



明日のグレートカンパニーを創る

Funai Soken

TEL.06-6232-0188

株式会社 船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

お問い合わせNo. S081778/K059491

申込に関するお問い合わせ: 浅井 美帆(アサイミホ)
内容に関するお問い合わせ: 近藤 力(コンドウリキ)

WEBからお申し込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に『お問い合わせNo.』を入力ください。) → 081778



住まいづくりに、新しいバリューを。

axs design

さくらホームグループ
株式会社 AXSデザイン
代表取締役社長

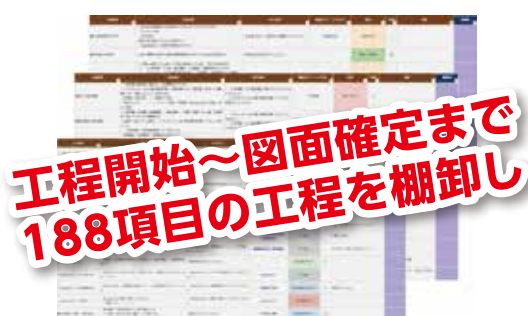
多江 義教 氏

株式会社 AXSデザイン様のご紹介

グループ売上153億円のさくらホームグループにおける建築事業を担う会社様。グループ全体の社員数150名で一人当たりの売上高1億円で、月間残業時間は5時間未満と高収益高生産性の組織づくりを実現。

■生産性向上のポイント

業務標準化・分業化・システム活用で未経験者でもすぐに活躍できる体制を構築。着工し引渡以前の工程も標準化し、システムを活用しながら社内・社外の工程タスク進捗チェックをすることで段取り遅れをなくしている。その他、グループウェアやRPAを活用して工程遅れに対するアラート管理をすることで工期遅れ0を目指した組織体制を築いている。



株式会社 アート建工
代表取締役

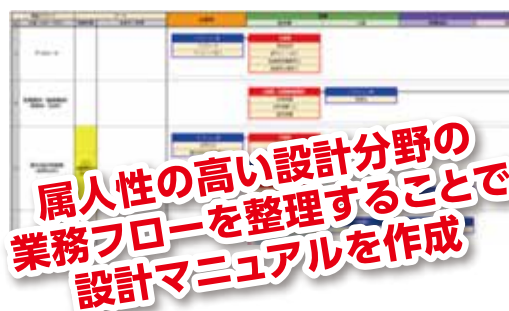
魚谷 宗司 氏

株式会社 アート建工様のご紹介

鳥取(米子市・鳥取市)・島根(出雲市・松江市)エリアで注文・分譲住宅事業をメインに展開している会社様。2016年から2020年にかけて、事業領域拡大により売上は4年間で3.6倍にまで急成長した。急速な企業成長に伴い、一人当たりの生産性の向上と各部署の業務のバラつきを課題に感じ、デジタルを活用した業務標準化に取り組む。

■生産性向上のポイント

設計申込し請負契約部分の業務フローを整理することにより、これまで標準化できなかった自由設計分野における業務標準化を実現。また、システムを活用することで、営業し設計し設計し工務間の連携やコミュニケーションをスムーズにし、電話や直接問合がなくて分かる体制構築を図る。





株式会社 タキナミ

代表取締役社長

瀧波 成嘉 氏

株式会社 タキナミ様のご紹介

今年2022年で創業100周年を迎える、地域に根差した住宅会社として福井県全域にて事業展開をしている会社様。2014年には『ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー』にて優秀賞を獲得。年々業績を上げていく一方、今回、社内の生産性向上にメスを入れる。

■生産性向上のポイント

業務標準化を進める中で、設計・工務以前の営業段階で規格商品がフリープラン化していた。規格商品のフリープラン化は工期が長くなるだけでなく、粗利率も低下してしまつたため、早期に改善しなければいけない課題であった。今回の業務標準化の取り組みの中では、工務・設計分野だけでなく、こうした会社の根幹にかかわる経営課題を発見し、見直し・改善するきっかけともなった。



株式会社 幹建設様のご紹介



株式会社 幹建設

住宅不動産事業部 事業部長

宮内 潤 氏

1992年に創業し、愛媛県松山市を中心に、注文・分譲住宅・リサイクル事業を展開している会社様。愛媛県中予地区で過去5年連続着工棟数No.1(住宅産業研究所調べ)、累計引渡棟数は約2000棟という実績を収めている。

■生産性向上のポイント

幹建設様では営業・設計・工務において、事務を起用し、完全なる分業化を図っている。そのため、各部署ではより専門性の高い業績アップに直結する業務に専念させ、生産性向上を図っている。また、工程管理システムで設計・工務だけでなく、営業社員のタスク管理もすることで徹底した行動管理が実現できると同時にそれらを活用したマネージャー育成の為の環境基盤を構築している。

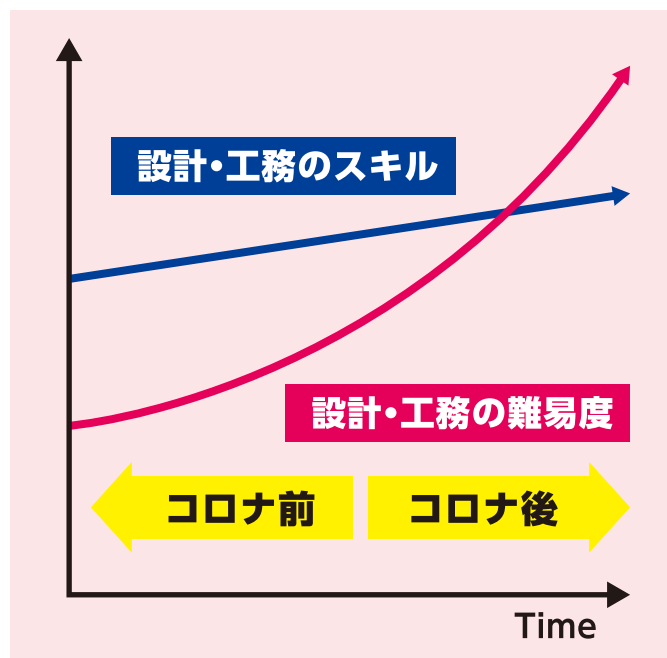
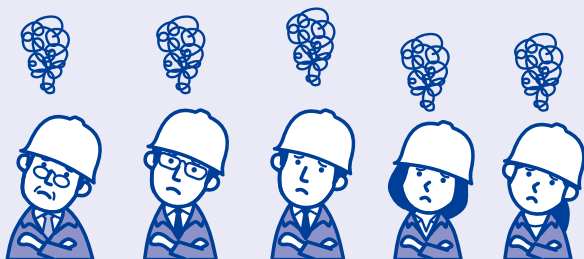


設計・施工現場の3つの課題

現在の設計・工務の課題

- ① 情報共有の複雑化
- ② 業務量の増加
- ③ 参画企業の多様化

現場監督がどんな動きをしているか分からないし、エラーが増えて仕事が増えることも…



業務の難易度は上昇しているが、スキルが追いついていない

高生産性を実現する3つのポイント

分業制組織

月間残業時間平均5時間を実現
現場監督業務の分業化

業務標準化

施工管理システムだけでは生産性は上がらない
1人当たり年間30棟を管理する
設計・工程業務の標準フローとルール化

ITシステム

段取りできない社員をなくす
設計工事管理・
スケジューリングシステム

高生産性をつくるITシステム 建設テック 公開!

工事管理システム



施主も職人も一目で分かる直感図面システム



業務チェック&推進RPA



施工事例検索システム



電子受発注システム



成果の可視化システム



今回のセミナーで公開する 最先端の工事組織のノウハウとポイント

11名の現場監督で年間551世帯完工する
会社の工務組織づくり

Point
1

年間551世帯の工事部の
業務フローと業務ルール

Point
2

生産性がアップする現場監督と
業務課の業務分担、組織づくり

Point
3

ITシステムを活用する工事部になる
評価システム



平均勤続4年10ヵ月でも工事が遅れない
工事が流れる工務組織づくり

Point
1

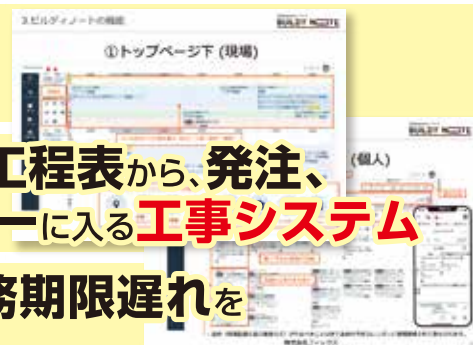
複数棟の段取り遅れをなくせる!
業務期限管理システム

Point
2

現場監督がやることが自動的に決まる!工程表から、発注、
現場監督のスケジュールがカレンダーに入る工事システム

Point
3

上司が進捗チェックしなくても、業務期限遅れを
チェックするRPAシステム



月間残業時間5時間!
生産性を上げるIT活用・ITシステム

Point
1

年間551世帯を完工する
工事部のIT活用の全貌!

Point
2

発注も電子受発注を推進!
紙がなくなる工事部づくり

Point
3

作業直しを減らす!図面で協力業者との
認識の違いを生み出さない直観図面システム



開催要項

オンラインにて開催

お申込期限: 1月21日(金) 23:59まで

日時・会場

2022年 **1月25日(火)** **10:30 ▶ 16:30**
(ログイン開始10:00より)

本講座はオンライン受講となっております。

諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。

オンラインミーティングツール「Zoom」を使用いたします。

Zoomで参加方法の詳細は「船井総研 web参加」で検索

※お申し込みは1社2名様までとなります。

※決裁者様のご参加が必須となります。担当者様のみのご参加はお断りさせて頂く場合がございます。

受講料

特別無料

- お申し込み後メールにてご案内をお送り致します。
- 万一、開催4営業日前までにメールのご案内が届かない場合は、下記へご連絡ください。
- ご参加を取り消される場合は、開催日より3営業日(土・日・祝除く)前の17時迄に
お電話にて下記申し込み担当者までご連絡くださいますようお願いいたします。

お申込方法

下記QRコードよりお申込みください。お申込み内容はWEB上でご確認ください。

または、船井総研ホームページ(www.funaisoken.co.jp)、右上検索窓にお問い合わせNo.081778を入力、検索ください。

お問い合わせ



明日のグレートカンパニーを創る

Funai Soken

株式会社 船井総合研究所

TEL 06-6232-0188 (平日9:30~17:30)

●申込に関するお問い合わせ: 浅井 美帆(アサイ ミホ)

●内容に関するお問い合わせ: 近藤 力(コンドウ リキ)

お申込みはこちらからお願いいたします

1月25日(火)
オンライン受講

お申込期限
1月21日(金) 23:59まで

